

令和３年度 事業報告

重点事業

1 地域福祉活動の推進

地区社協や福祉団体等への活動経費の一部助成を通じて、地域福祉活動や在宅福祉活動を育成支援しました。

地域福祉活動拠点としての新たな取り組みについては、新型コロナウイルスの影響などにより具体的な検討には至りませんでした。

地域福祉ケアシステムの構築に向けた行政、関係機関との連携については、行政の主催事業への協力や関係会議への出席などにより連携を図りました。

2 ボランティア活動の推進

ボランティアセンター運営委員会を年３回開催し、ボランティア団体の育成や活動を支援する一環として、講座や研修会等を計画しましたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

広報活動については、ボランティア情報誌「ポポラーレ」を年４回（各１，４００部）発行し、ボランティアセンターの紹介、ボランティア活動や地域活動に関する貸出物品の案内などの情報発信を通じて、ボランティアセンターの機能充実と利用促進に向けた取り組みに努めました。

3 広報啓発活動、組織体制の強化

正副会長会議や常任委員会、各委員会を開催し、適切な組織運営を行い、ネットワークの強化に努めました。

また、令和２年度に策定した第４期地域福祉活動計画（令和３年度～令和５年度）に基づき、「みんなが主役」、「みんなにわかる」、「みんなでつくる」おたがいさまの心で満ち溢れるなかはらの福祉を実現するため、住民の地域福祉活動への参加が促進されるように啓発などに取り組み、地域福祉の推進に努めました。

広報紙については、編集委員会を開催し、地域の福祉情報やボランティア情報、社協事業を広く住民に周知するための広報紙「社協なかはら」を年４回発行し、福祉サービスの情報提供の充実に取り組みました。

多数の人が集まる事業や行事については、正副会長会議や本会の各種委員会において、開催に向けて検討しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止や縮小しての実施により対応しました。

令和3年度 事業報告

事業報告の内容

中原区社会福祉協議会 事業費【42,113,017円】

【サービス区分事業活動支出 13,850,775円】

【内、共同募金配分金 28,262,242円】

1 中原区社会福祉協議会運営事業

(1) 常任委員会、運営協議会の開催

ア 常任委員会の開催 3回（5月、9月、2月※全て書面にて決議）

イ 運営協議会の開催 1回（6月※書面にて報告）

ウ 正副会長会議の開催 4回（5月13日、9月24日、1月21日、2月16日）

(2) 令和3年度会員及び賛助会員数

	R3実績	R2実績
会員数	112	114
賛助会員数	1,613	1,767

(3) 種別会議

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(4) 寄付金品の受け入れ

合計 321,738円

2 調査・研究事業

(1) 第4期地域福祉活動計画の推進

計画に基づいて各事業の推進に努めました。

3 研修事業

(1) 常任委員会委員及び運営協議会委員研修会の開催

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

4 企画・広報事業

(1) 第25回なかはら福祉健康まつりの開催

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(2) 充実した福祉情報を発信するための広報紙「社協なかはら」の発行

ア 広報紙「社協なかはら」年4回発行

121号(88,000部)、122号(88,000部)

123号(88,000部)、124号(84,000部)

(3) ホームページを活用した地域活動紹介と啓発活動の推進

ア ホームページでの情報発信

中原区社会福祉協議会 ホームページ (www.nakaharaku-shakyo.jp)

5 地域福祉活動事業

(1) 福祉関係交流集会(第25回なかはら健康福祉まつり)

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(2) 保有物品の貸出

高齢者疑似体験グッズ等 12件

(3) 障害者(児)リフレッシュ事業

区内在住の障害者(児)及びその家族への生きがいや自立支援を目的に、川崎フロンターレホームゲームに招待しました。

(4) 福祉パルを活動拠点としている団体へのキャビネットの貸出し

キャビネット貸出し 18団体

(5) 車いすの貸出

区民への車いす無料貸出 143件

(6) 福祉用具の再利用

ア 譲りたい要望 27件

イ 譲ってほしい要望 3件

ウ 譲渡成立件数 13件

6 団体等助成事業

(1) 地区社会福祉協議会等への助成

区内地区社協、地区民協	5団体	計	1,256,095円
-------------	-----	---	------------

福祉活動	8団体	計	260,000円
------	-----	---	----------

(2) 社会を明るくする運動への助成

令和3年度は申請なし

(3) 高齢者ふれあい活動実施団体への助成

ア 会食活動に助成 10団体 計 1,388,000円

イ 配食活動に助成 1団体 計 215,000円

ウ 高齢者ふれあい活動実施団体交流会（研修会）の開催

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

7 連絡・調整事業

(1) 地区社会福祉協議会会長連絡会の開催

地区社協会長・地区民児協会長会議の開催 1回（7月19日）

(2) 関係機関が開催する連絡会議等への出席

(3) 会員への情報提供

会員向け情報紙「なかはらタイムズ」を毎月発行。

8 共同募金事業

(1) 福祉ニーズを持つ世帯への年末支援金配分事業

年末見舞金配布 779世帯・計 3,895,000円

(2) 子育て支援事業

ア 子育てグループに助成金配布 8団体 計 201,000円

イ 講座「～子育て・親育ち～こころの子育て講座」の開催

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(3) ボランティア・当事者団体への活動助成

9団体 計 261,071円

9 福祉パル管理運営事業

(1) 研修室及びボランティアコーナーの貸出し

研修室 224件、ボランティアコーナー 125件

(2) 地域福祉活動に必要な印刷機等の機材、機器の貸出し

(3) 情報コーナーの設置によるチラシ・ポスター等の掲示

10 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

- ア 通常貸付（新型コロナウイルス関係を除く）決定件数 5件
イ 特例貸付（新型コロナウイルス関係）申請件数 1,951件

1.1 ボランティア活動振興事業

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催

運営委員会 3回（6月29日、10月25日、※2月は書面開催）

(2) ボランティア依頼及び活動希望の相談・調整

- ア ボランティア活動希望への相談・情報提供 20件（令和2年度 21件）
イ ボランティア募集の依頼 9件（令和2年度 11件）

(3) ボランティア情報誌の発行等、広報活動の実施

- ア 情報誌「ポポラーレ」年4回発行（4月、7月、10月、1月 各1400部）
イ 広報活動 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(4) 各種講座・セミナーの開催

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(5) 福祉教育の推進

- ア 福祉教育に関する相談 14件

1.2 中原区あんしんセンター事業

(1) 日常生活自立支援事業に関わる相談

相談件数 906件（初回相談33件、継続相談873件）

（※令和3年度相談件数 1,933件／初回相談67件、継続相談1,866件）

(2) 成年後見制度の概要や申立手続きに関わる相談

相談件数 109件（初回相談44件、継続相談65件）

1.3 老人いこいの家運営等事業

(1) ミニデイケアサービス事業

参加人数 39名 ・ ボランティア 32名

(2) 夜間・休日等施設開放事業

利用人数 計267人

(3) 区内老人いこいの家利用者数

利用人数 計44,938人

(4) 老人いこいの家運営委員会及び運営委員長会議の開催

ア 運営委員会 3回（等々力、ごうじ、丸子多摩川は各1回開催、他11回は書面開催）

1.4 公益事業

(1) 高齢者外出支援事業（高齢者フリーパス交付）の実施

販売実績 延べ479件

1.5 災害活動関連事業

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

1.6 団体事務

関係する団体の事務局として運営・活動の支援協力を行った。

(1) 神奈川県共同募金会中原区支会への協力

募金実績 23,858,129円 達成率 75.8%

(2) 中原区民生委員児童委員協議会

中原区民児協の事務局として、研修会の開催やその他各種会議等に協力

1.7 その他

(1) 川崎市社会福祉協議会が実施する事業に協力

川崎市社協が「地域生活支援SOSかわさき事業」の一環として行っている「食糧支援かわさき」に協力し、コロナ禍において生活に困窮されている方に対し、食糧支援を行いました。

また、中原老人福祉センターとの連携を図り、センターの事業運営に協力しました。